



NO.34 2011年 8月

発行 特定非営利活動法人アビリティクラブたすけあい

昭島たすけあいワーカーズ 大きなかぶ

理事長 坂元 泰子

〒196-0025 昭島市朝日町1-4-12

マルマンビル201

TEL 042-545-0890 FAX 042-519-5891

## 2011年度 新たなスタートです



あっという間に夏になってしまいましたが、2011年5月21日(土)午後4時から、1Fダイルームにて第17回大きなかぶ総会が開かれました。設立当時の思いに立ち返り、NPO法人としての活動目的と、安定した事業が継続できる体制づくりに努めることを確認しました。

昨年度は労働環境整備が重点課題でした。12月に「大きなかぶこれから検討会」を立ち上げ、9回の討議を経て、またその都度定例会でメンバー全員と意見交換しながら、時給、移動手当、休業手当についての見直しを行いました。労働環境についてはまだ多くの課題があり、今年度も引き続き検討していきます。

今年度は2012～16年度の中長期計画をたて、大きなかぶの次の夢を描く年です。秋頃にはプロジェクトチームを立ち上げる予定です。「昭島のまちに暮らし続けたい」という皆様の、そして私たちの思いを実現するために、メンバー全員で更に活動していきます。



研修しました!!

- 6月「感染予防・食中毒について」  
講師 中部包括センター 佐伯氏
- 7月「プライバシーの保護と取り組み・倫理及び法令順守  
・介護予防及び要介護度進行予防」  
講師 東部包括センター 大山氏

笑いが一杯の講義は、楽しく勉強になります。



分かっているつもりでも研修の度に新たな発見があります。



## 居宅、管理者交代しました

大きなかぶは、訪問介護事業所、居宅介護支援事業所(ケアプラン)、通所介護事業所(デイ・サービス)の3事業を展開しています。居宅介護支援事業所の管理者が交代しました。

2007年11月に居宅介護支援事業所を開所、今年の5月で3年半になり、私自身もケアマネをして、3年半になりました。当初一番プレッシャーを感じ胃が痛んだりしたのが、サービス担当者会議です。新米のケアマネが、他事業所のベテラン?(たぶん)の方々を交え、会議を開催するのですから…。内容はもちろん、言葉使いや、声の大きさ等、終了後も何が何だか分からず、あたふたしていました。会議の重要性が分かるにつれ、今は更に苦手意識が強くなっています。

ケアマネの仕事をしていて本当に良かったと思える時は、気力もなく閉じこもっていた方が、関わらせていただくうちに、表情も明るく元気になっていくことで、とても遣り甲斐のある仕事で、大変でもやって良かったなと感じる時です。

今回、居宅の管理者を引き継ぐことになりましたが、早く次を担うケアマネが出て、ローテーションができるようになればと期待しています。

それまでは年相応に、無理しないよう、「楽しく仕事をしよう」を心がけていきたいと思います。

青柳和子

### 福祉用具は見つけにくい!!

ならばと「福祉用具専門相談員講習会」受講。眠気よけにガムを口に入れメモを取る。

講師が、「介護は自分だけ、家族だけはダメ。サービスを使いなさい。でも人だけのサービスはダメ。介護用品を活用してください、9割引です!」とセールス。

本人のニーズだけではなく、家族・介護者にとってどうなのか? 多面的に、客観的にアセス(評価)し、モニタリング(継続的に点検)していくことが大切。そうする事でよりぴったりしたものがみつかるのだと思う。(M.H)

ひとこと



# デイサービスの風景

タイトル  
「天の川の織姫と彦星」 7月



利用者の方々の作品です。

## 草木染め



玉ねぎの皮で染めて、巾着袋を作りました。



## 芋もち作り



ジャガイモと片栗粉を混ぜてこねるだけ。  
とっても簡単！



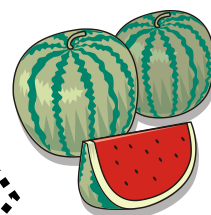
## レイ・ポニ・ビューティーズのフラダンス

先生・生徒（4人）の皆様が  
すてきなフラダンスを披露してくださいました。

## おやつを考えるのがちょっと大変！

デイサービスの昼食を担当しています。ある日のメニューはシーチキンピラフ・車麩の卵煮・すいとん汁で、おやつは梅ドリンク入り寒天寄せです。

朝の挨拶でメニューを紹介すると歓声が挙がります。お昼を楽しみにされているのが感じられて、気が引き締まります。野菜を刻みながら、利用者さんの貴重な話を聞けること、好きな料理で喜んで頂けることなどで元気をもらっています。これからもよりおいしい食事作りを目指し頑張ります。（S.N）



大きなかぶでは、メンバーがそれぞれのチームに所属してテーマに沿った活動をしています。ミディチーム・誕生日カードチーム・認知症の理解を広めるチーム・精神ボランティアチーム・内部交流チーム・共済推進チーム・メンバー募集チームの7チームです。

## 内部交流チーム

『パソコンが出来ない私が何故？入ったのか？』なぜ!?

第一に、まだやったことのないチームに入りたかったと言うことです！なぜなら、私は事務所から家が遠く、ケアもあるので、事務所に行くことが少なく、他の人と話す機会がないこと。色々なチームに入れば色々な人と一緒に仕事ができると思ったからです！

夏は、暑気払い、年末には忘年会などの企画もあり、自分でアイデアをだす事ができます。

当日は参加出来ませんでした、皆さんお酒好きで盛り上がるそうです♪

プチかぶ(内部広報紙)制作は、四人ずつに別れ、交互に創ることによって毎月発行できるようになりました！なかなか話し合いに参加できず、掲載する内容は皆にきめてもらって、私は原稿を入力したり、自己紹介の方の写真を撮って現像するくらいしか役に立てませんでした！

でも、原稿のできる工程などが少しはわかったので良かったです！(H・Y)

賛助会員や寄付を募っています  
大きなかぶの活動を応援してください！

賛助会費 1口 3,000円  
個人1口以上  
団体2口以上

\*ご寄付ありがとうございました\*

(敬称略・順不同)

上村 久夫 小林 和夫  
須藤 和子 橋爪 和子  
平野 淑子 増田 ヤス子  
門真 和子

## 編集後記

震災から5ヶ月が経とうとしています。みなさんが再び笑顔で過ごせるよう、一日も早い復旧を願ってやみません。

広報担当の理事といわれ、他団体の冊子をめくりながら四苦八苦！とりあえず形になった。良かった、よかった。

